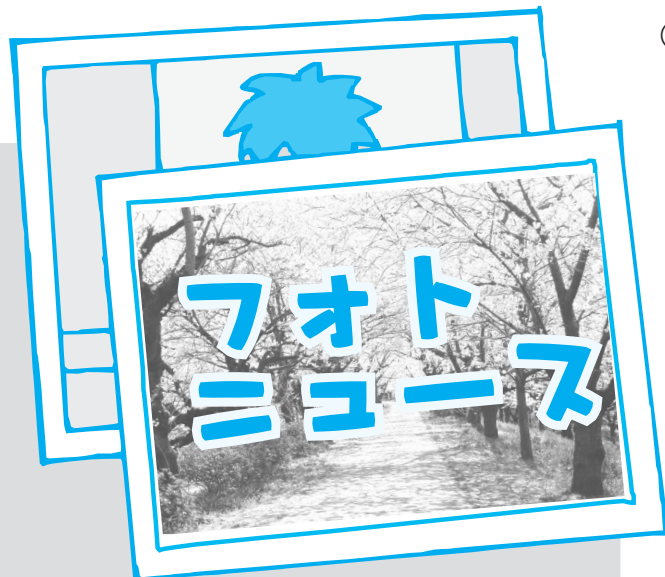




平成 29 年度幸手市還暦式～ 3 回目の成人式～

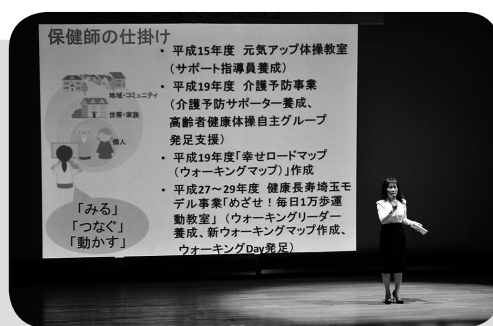
11月23日(祝)北公民館で還暦式(県内初)を開催しました。第二の人生を有意義に過ごしてもらうため、シニアライフアドバイザーの松本すみ子氏や、埼玉県地域デビュー楽しみ隊の鈴木一男氏による講演のほか、民謡歌手の松阪ゆうきさんによるアトラクションが行われました。式には232人が来場し、会場は大いに盛り上がりました。



ジョイント講演会 in 幸手

12月2日(土)北公民館で、日本保健医療大学・幸手市PTA連合会による「ジョイント講演会 in 幸手」が開催されました。

日本保健医療大学教授の池田智子氏や、同大学講師の旭竜馬氏、東京大学野球部監督の浜田一志氏による講演のほか、東京大学応援部によるハーフタイムショーが行われました。



第1回埼玉県幸手工業団地クリテリウム大会

12月10日(日)幸手工業団地内で、一般社団法人埼玉県自転車競技連盟主催のクリテリウム大会が開催されました。選手のみなさんはさっそうと走り抜け、会場は熱い応援に包まれていました。

酉の市

12月2日(土)・3日(日)浅間神社で、冬の風物詩でもある酉の市が開催されました。冬晴れの空のもと訪れた人たちは、色とりどりの華やかな熊手を購入し、商売繁盛、家内安全を祈願していました。



若草俳句会

「秋の暮・菊贈」
あき くれ きくたます
つつがなく

農具納めて秋の暮

小林 筑山・東五

踏切の

音のせかるる秋の暮

知久 和子・五霞町

色さやか

母の伝授の菊贈

木下 かつゑ・五霞町

ゆるさるる

晩酌うれし菊贈

吉羽 安子・外国府間

飛ぶ鳥の

真一文字に秋の暮

松崎 恵子・柏市

晩酌に

香り豊潤菊なます

齋木 美山・北一

忌引膳

思い出残る菊なます

高橋 照子・中野





地域と共に歩む豊かな教育活動

吉田小学校

本校では「今日が楽しく、明日が待ち遠しい学校」、「児童の認められたい・人の役に立ちたい・学びたいを充足できる学校」を目指し、日々教育活動に取り組んでいます。開校以来34年間、地域と共に歩み続け、地域との結びつき(絆)を大切にしたい多くの特徴ある活動を実践しています。

夏休みには、「防災サバイバルキャンプ」を行っています。今年は「地震」をテーマに起震車体験や地震の際に取るべき行動や知識を身に付けました。また、自炊体験やドラム缶風呂体験、校庭にテントを張っての素泊まり体験も行いました。

10月には、「吉田地区体育祭・吉田小大運動会」を盛大に開催しています。1,000人を超える参加者の皆様に「感謝」と「感動」を伝えられる運動会です。



11月には「吉田っ子フェスティバル」を行っています。地域の方々に日頃の感謝の気持ちを伝える「感謝の会」や、「各学年の出店」を行いました。「なかよし給食」では、自分たちで育てた新米「吉田米」を地域の皆様と一緒においしくいただきました。

これからも、学校・家庭・地域で連携し、子供たちのよりよい成長を図っていきます。



第12回子育て応援まつり～遊&愛～

12月10日(日)ウェルス幸手で、子育て応援まつりを開催しました。

親子クッキングや人形劇、絵本の読み聞かせのほか、さまざまなステージ発表で、たくさんの親子を楽しませていました。会場の外には、さっちゃんふわふわバルーンも登場し、子どもたちは大喜び。お父さん・お母さんと一緒に楽しい体験ができ、子どもたちにとって素敵な1日になったようでした。



排水ポンプ受納式

緊急用雨水排水ポンプの寄贈を受けました

11月27日(月)幸手市防災安全協議会(会長 小澤勲氏)から水害時に役立てていただきたいと、緊急用雨水排水ポンプの寄贈を受けました。

市と協議会とは防災協定を締結しており、災害時には公共施設の応急修理や道路交通の確保などの応急対策活動に協力していただけることになっています。

燎原短歌会

ラジオより「林檎の唄」の

甘きこゑ

辛き戦後を

共にうたひき

小澤六子・中二

娘の義父の

葬列の中に多々見えし

ボーイスカウトの

制服姿を

古賀富美江・中三

誕生日七つに

赤丸しかと付け

孫ら入り来る

初春を待つ

新井佐和江・戸島

窓を明け

せせらぎ音ききており

尽きぬ話に

夜の明け初むる

大内田登久子・千塚

橋下の干潟に

うごめく潮まねき

点てんと赤く

花散りしごと

竹園末子・中二

唐黍の

茹でたる黄色噛みて思ふ

幼き頃の

祭りのよろこび

齋藤陽子・白岡市